

様式第6号(第5条関係)

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

令和6年3月27日

久慈市議会議長

濱 欠 明 宏 様

会 派 名 くじ未来会議

代表者名 岩 城 凌

政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間					
実施場所					
参加者名					
実 績 額	146,890 円				
内 容	会派活動状況を市民の皆様に周知するために、くじ未来会議会派活動報告書を作成。 内容：会派視察の内容報告 ○発行部数 6,420 部 ○配布した広報紙は別紙添付の通り 【経 費】 ○会派報告書印刷費 105,288 円(税抜) 115,817 円(税込) ○新聞折込料 28,248 円(税抜) 31,073 円(税込) ○合計 146,890 円				

〒

請求書

2024/03/25

担当	伝票No	頁数
		1/1

くじ未来会議 様

下記の通りご請求申し上げます。



代表取締役 晴山 良一

〒028-0041 岩手県久慈市長内町24-10-13

TEL (0194) 52-1113 FAX 52-1012

登録番号 T9400002012829

商 品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
くじ未来会議活動報告チラシ	6,420枚	16.4	105,288	
折込料立替	6,420枚	4.4	28,248	
摘要 ※ は軽減税対象商品です	税率	対象金額	消費税額	小 計
	10%	133,536	13,354	133,536
				消費税
				13,354
				合 計
				146,890

振込先

領 収 書

2024年3月25日

くじ未来会議 様

10%対象 133,536円

¥146,890 -.

消費税(10%) 13,354円

但し 活動報告チラシ印刷代として

非課税対象 円

上記の通り領収致しました

現 金	
小切手	
手 形	
振 込	
相 殺	

登録番号: T9400002012829



代表取締役 晴山 良一

〒028-0041 岩手県久慈市長内町24-10-13

TEL (0194) 52-1113 FAX 52-1012

担当印

久慈市議会会派 くじ未来会議

活動報告

2024年3月発行

この記事に関する問合せ先：TEL:080-1699-7682 E-mail:iwakiryo.92@gmail.com

会派「くじ未来会議」は、変化の激しい困難な時代にあるなか、市民の想いと行動を結集し、市民の暮らしに根ざした行政サービスを推進するとともに、人口減少や高齢社会、財政難などの現在直面している諸課題に真正面から立ち向かい、これからの久慈市を大きく成長させていくことを目的とし、さまざまな施策を分析し、具体的な政策提案を行うための集団です。この活動報告では、先日実施した「会派視察」の内容についてお知らせいたします。



岩城 凌
(会派代表)

下川原 光昭

久保 繁明

山内 七恵

小林 光彦

八重櫻 友夫

鈴木俊一財務大臣へ要望活動を行いました



2月29日、鈴木財務大臣を訪問し、「最大クラスの津波想定に対する支援について」要望をしてきました。今後、日本海溝・千島海溝でマグニチュード9の大地震が発生した場合、最大想定では、約9,200棟の建物被害、約4,400人の人的被害、その他にも生活を支えるライフラインへの被害などが想定されています。

久慈市でも、自主防災組織の結成と活動促進、ハザードマップの更新や避難訓練の充実、避難目標地

点を案内する看板の設置など、「防減災」への取り組みを進めていますが、それだけではなく、新たな避難場所や避難道路の整備、浸水が想定される学校や行政施設の移転や建設も必要となってきます。しかし、多額の費用を必要とし、久慈市の独自財源のみで実現することは困難であるため、国による支援が必要不可欠です。

そこで、現在の財政支援の更なる拡充・充実や制度の見直しなどを含めた「国による財政支援」を強く要望してきました。今後も、機会を捉えて連携をとっていくことを確認し合い、様々な角度からの政策提言や要望活動へつなげることで、確実に久慈の未来につながると考えております。

※久保繁明議員は、PTA会長として久慈東高校の卒業式へ出席する必要があったため、今回の視察へは参加することができませんでした。

にぎわいあふれる総合防災公園の視察を行いました

3月1日、東京都豊島区の「としまみどりの防災公園〈イケ・サンパーク〉」を視察してきました。「公園から街が変わる。公園が街を守る。」をコンセプトに整備運営されており、多くの人々でにぎわっていました。久慈市にも防災公園がありますので、災害時の機能の充実はもとより、平時の更なる利活用を通しての「にぎわい創出」の可能性も追求してまいります。



防災性向上

広大な芝生広場、ヘリポート、防火樹林帯、きれいな非常用トイレ、ほかにも備蓄倉庫や井戸、貯水槽、かまどベンチ等、充実の防災機能を備えていました。

にぎわい創出

カフェ、新規創業支援としての小型店舗の設置、名産品等のマーケットの実施等、多様な角度から取り組んでいます。また、キッズパークも隣接しており、子どもたちの楽しそうな声も響いていました。

整備手法

公募設置管理制度を採用し、公園施設の設置と、施設から生じる収益を活用して施設の整備・改修等を一体的に行うものを公募選定する制度を活用しています。

財政上の特徴

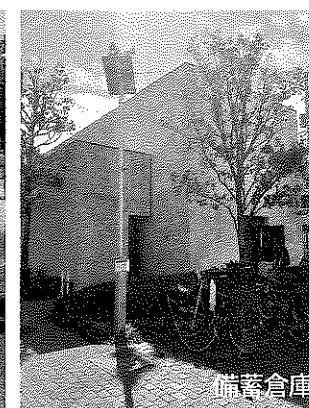
①選定団体が用地取得するため、地方公共団体に負担がない、②選定団体が補助金申請をし、交付を受け、事業を実施、③一般財源部分は割賦償還できるため、短期間に集中する財政負担を平準化できます。



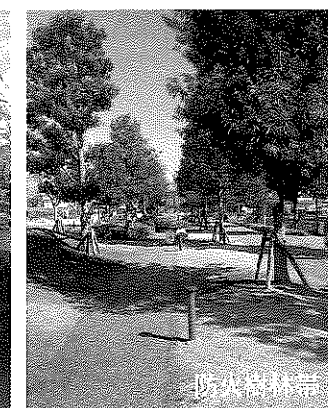
防災トイレ



井戸



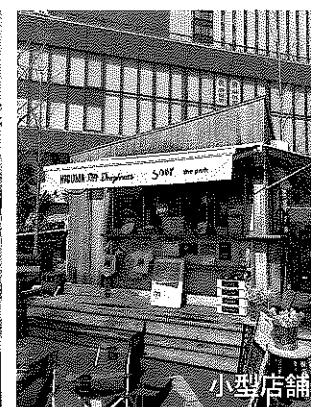
備蓄倉庫



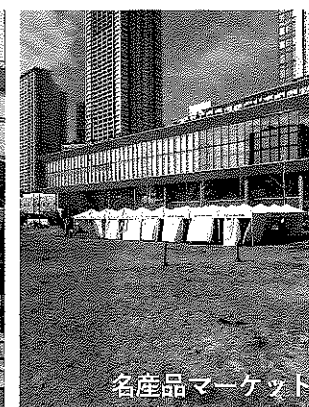
防火樹林帯



にぎわうカフェ



小型店舗



名産品マーケット



キッズパーク